

## 審 議 経 過

### （1）新たな公共施設に関して意見交換

市議会の公共施設調査特別委員会における意見や市民アンケート、前回第1回目のこの考える会でのご意見を基に、これからの市街地において必要となる施設の方向性について説明。

〔委員〕

複合施設として2階3階建てにしてもらっても構わない。ただ、少子高齢化の中で厳しいというの分かるが、1,000人以上入るようなホールが欲しいという気持ちもある。それ以外の土地を広場として使う。屋外でイベントができたとしても、雨や暑さ等の課題はある。屋内であればそういった課題はなくいつでも使用できる

〔委員〕

市民センターは、会議室や調理室などが出来て、それなりの役割を担っているため、それ以外の機能をもった施設を跡地に欲しい。ただ広場は欲しい。

広場のスペースを確保したうえで、建物を複数階建てにして上の階に駐車場を設ければよい。保育園は併設しても問題ないが、広場は最低でも確保してほしい。

〔委員〕

公園と保育園の両立は、国が方針として示しているのか？

〔事務局〕

そうである。国の資料を今回お見せしている。

都市公園の活用方針として、あまり使われていない公園や緑のある広場などに保育園も設置できるような緩和策がとられている。

〔委員〕

非常にいいアイデアだと思う。また、市街地における公園の配置図を見せていただいたが、やはり街中に大きい公園があれば、管理もしやすいのではないかな。

〔委員〕

子どもたちにとって公園や遊べる場所がないという声を、よく聞いていたが、資料を見て意外と多くあった。ただ、それぞれの公園で、どのくらいの活用があるのか、子どもが利用しているのかが気になる。夢みさき公園くらいの公園があると良いが、遠い面もある。やはり市街地にイベントが出来るような緑地や広場があればいいと思う。事務局がおっしゃるとおり、ここだけの施設で考えるのではなく、広く再配置を考えていく必要があり、一度利用頻度などを検討する必要があるのではないかな。

〔委員〕

子育て支援施設とは、どういう施設なのか？

〔事務局〕

今市民センターにある子育て支援センターぽっぽや今ニーズがある屋内遊戯施設など子どもに関係する施設。例えば、ぽっぽを跡地へ持ってきた場合、市民センターの空きスペースに文化施設を持っていくなどして、同じような機能性の施設を集約することで、施設のすみわけを行っていく。

〔委員〕

基本的には、屋内で子供たちが遊べる施設をイメージされているのか？

〔事務局〕

遊ぶスペースだけでなく、子どもたちの親が子どもを遊ばせながらゆっくりできるスペースなど出来ればいいと考えている。ただ、今の段階では子育て支援施設という方向性で留めており、具体的な施設については今後検討しながら決定していきたい。

〔委員〕

20年30年くらいの長いスパンで見て、都市計画をやってほしい。20年30年経てば、図書館や市役所も老朽化して建て直しになるのではないかと。市街地の再開発として、将来を見据えて、都市計画をやっていき、その第1歩として、市民会館跡地や周辺施設を考えていく必要があるのではないかと。今、図書館や市役所、市民センター、国見台がばらばらに配置しており連動しておらず、非常に効率が悪いと思う。早急に今ある施設をどうするか考えるのではなく、長い目で見て計画していけば、もう少しコンパクトなまちづくりができるのではないかと。

〔委員〕

私もできるのであれば、1,000人を超えるホールが欲しいという気持ちがある。人が多く集まるイベントが伊万里で出来る際に、市民センターのホールしかないため、人を抑えてもらって伊万里に来てもらうか、隣の市町の施設を借用するしかない、非常に肩身の狭い思いををすると思う。

それと、複合施設という方向性は賛成だが、担当課が混在し上手く連携がとれるのか課題になると思うが、どのように考えているのか？

また、伊万里保育園は公私連携手法の一つの民営化としてスタートしたばかりだが、新たな公共施設のなかに伊万里保育園を集約するのは少し疑問を感じるころである。

〔事務局〕

大坪コミュニティセンターと大坪保育園でいうと、それぞれコミュニティセンターの担当課と保育園の担当課が管理しているが、それ以外に、施設の全般的な営繕について、施設営繕課という部署を設置しており、公共施設を一括で管理している。基本的には、担当課が対応するが、施設の修繕等については施設営繕課が対応することとしている。

伊万里保育園を民営化したうえで、なぜ公共施設に集約するのかということについては、保育園の整備については、民営化していないと国の補助を受けられないこともあり、まずは民営化したうえで施設の整備をしようと考えており、もともとは公営の保育園であるため、用地も市で確保する必要がある。今の場所での建替が出来れば何も問題は無かったのだが、技術的に困難なところもあったため、代替地を用意するしかないとなり、これまで検討してきたが、やはり市民会館跡地が一番適してい

るとなったところである。先ほど説明したとおり、公共施設と民間が一つの施設の中で運営していく事例も全国にあり、そういったことを勉強しながら、上手くそれぞれの良さを引き出せるようにしていきたいと考えている。

〔委員〕

これまでと同様に社会教育団体として活動する際は、施設の利用の減免や免除等の措置を図っていただいたり、またコミュニティスクールとして地域に根ざした学校を展開していくことが図れる施設になってほしい。

〔委員〕

中央公民館などの既存施設はこのまま活用を図っていくのか？それとも一度解体するつもりか？

〔事務局〕

こちらの建物も、市民会館と同時期に建設されており、かなり老朽化が進んでいる。そのため解体して、新しい施設にしていく必要があると思う。

〔委員〕

市民センター周辺に集約する方が一番いい。ただ市民センターの広さは、まだ小さいと思うので、市民センターの改修や増築に合わせて、施設の集約をしていき、それまでは駐車場や広場として活用した方がいいのでは。

〔事務局〕

公共施設が点在しており、これらの施設をうまく使いながら、老朽化が進んでいる施設を作り直していくという風に整理をしており、再編を図っていきたい。その中で市民センターに集約していくことも考えており、また改修をしなければならないところは改修を行い、駐車場の確保も念頭におきながら再編を検討していく。

それと、大きなイベント会場の話があったが、イベント会場としての施設が市民センターと市民会館がこれまであり、苦渋の決断で1,000人集客できる市民会館を廃止することとした経緯がある。そのため、今のところ、この跡地に1,000人以上集客できる施設を新しく作ることは市として考えていない。

広場としての活用の要望は多く、駐車場の問題との兼ね合いもあるが、野外でのイベントとして人が集まるような広場などは是非検討していきたい。

また、これからこの方針に基づいて色々な視点で検討していきたいと考えている。

〔委員〕

市民会館の跡地でもあるため、文化ゾーンとして、できるだけ多くの人々が利用できる施設にしたいと考えている方は多くいらっしゃる。

伊万里保育園が今の場所での建替が厳しいということから、どこか代替地を探さないといけないとなり、その候補地として市議会の全員協議会で市民会館跡地の話があり、このような話が始まったことが背景としてある。

保育園関係者も安全面の問題からどうにかしたいという思いもあられる中で、様々な団体から、今使ってる中央公民館や歴史民族資料館などの既存施設の活用がどうなるのかという思いもあられる。保育園をどうにかしないといけないという課題と文化の拠り所となっている既存施設をどうするかという課題の選択が迫られているところである。

複合化施設というのは、建物が縦に大きくなると思っていたが、配置として複合的にするということだが、どう考えているのか？

〔事務局〕

資料7ページで記しているゾーンの中にある公共施設の再配置を考えており、課題としてある駐車場について、足りないのであればおっしゃられるとおり高層化していくことも考えている。ただ具体的な中身については今後検討していきたいと考えており、今回はこのゾーンの中にある公共施設を再配置して検討していくという方向性を示したところである。

〔委員〕

整備の計画について、期間の終わりはどのくらいを目処に考えているのか？  
将来を見据えることももちろん大事だが、見据えているうちに市民センターの老朽化は進み、また市や国の方針も今後変わることもあると思う。

〔事務局〕

伊万里市では、ファシリティマネジメントに取り組んでいくうえでの計画書として個別施設計画というものがある。その計画でいうと、10年以内に建替を進めるとしており、そのとっかかりがこの会議である。この会議で色々な意見をいただき、案を検討していき、さらに、まだ決定はしていないが別の形で協議をしていきながら具体的な計画内容を決定していく。

まずは市民の意見を聞くということから、皆さんに集まっていただき、自由な意見をいただいたうえで叩き台の案を検討していきたい。

〔委員〕

財政が厳しいということから民営化して伊万里保育園を建替するとしているなかで、そのことによる国の補助金等から本来の建替費用より安く出来るようになったのであれば、子育て支援の一環として土地を購入して、そこに伊万里保育園を建てても良いのではないか？

伊万里保育園関係者に対して非常に心苦しいところもあるが、伊万里保育園を単独で、この跡地に配置するのは将来を見据えた場合厳しいのではないか？そういった意見も多く出ていると思う。

〔事務局〕

もちろんこの跡地の中に、伊万里保育園を入れた場合、その他の施設に使える面積はもちろん減ることになると思う。そのため、既存の施設をそのまま残した場合は確かに厳しいと思うため、ゾーンで考えて機能の分散や集約を検討し、上手く活用できるようにしていきたい。

広い公園や広場が欲しいという意見が多くあり、跡地の敷地をそのまま広場として活用すれば良いという意見もいただいているなかで、国が示している保育園と公園の共存もあり、そういった方向性でも考えられるのではないか。

また、跡地内に保育園がそのまま収まると思うが駐車場が不足すると思われ、駐車場を一階に設置する等、考え方は沢山あると思われる。他自治体の事例など勉強して、より良い施設の機能・使い方を検討していきたいと考えており、まずは皆さんに方向性だけ説明したところである。

〔委員〕

これまでの経緯を踏まえると、色々な跡地に公共施設を建ててきており、そのため施設が点在することになっているのではないか。保育園も建替えないといけないのも分かるが、跡地ができたからすぐに施設を建てるのではなく、もっと将来を見据えて検討してほしい。建物があればいいというだけでなく、建物のつながりをもっと意識していただきたい。

〔委員〕

文化施設として、市民センターと市民会館がこれまで2つあり、それで市民会館を廃止している中で、総合的な施設をまた建てる必要があるのか？保育園だけでいいのでは。

〔事務局〕

子育て支援施設というワードがまだイメージしにくいところがあると思うが、人口減少が進む要因の一つとして、出生数が減ってきていることがある。その原因の一つとして、若い世代の女性の減少があり、そういった背景があるなかで、伊万里市としては何とか子育て世代を繋ぎとめて、伊万里で子供を育てていただきたいと考えており、それを踏まえると今必要な公共施設は子育てに係る施設が必要だと認識している。

これについては、市民からの意見でも多く要望をいただいているところである。今ある子育てに係る施設が分散しているため、この跡地に集約することも考えている。また、伊万里市には子どもを遊びに行かせるところがないという意見が多くある。確かに市街地周辺に子どもを遊びに行かせるところがないと実感しているところでもある。

そういったことから、今必要な市民ニーズとして目の前にあるのが、子育て支援と公園というキーワードである。子育て世代に魅力を感じてもらえるような施設にしたいということから、子育て支援施設として考えていきたい。また、高齢者の皆様にもご協力をいただきたいということから多世代交流というキーワードを今回の資料にも記載している。

〔委員〕

親戚の子どもたちも県外、市外へ遊びに行っている状況で、伊万里で遊びに連れていけるような施設、また伊万里にもこの建物があるから移住したいと思えるような施設になればいいと思う。

〔委員〕

伊万里コミュニティセンターや市民センターは何年後に同じような課題が出てくるのか？5年後など近い将来であるなら、伊万里コミュニティセンター、市民センターも含めて検討もした方が良くはないか。

〔事務局〕

現時点では、伊万里コミュニティセンターは長寿命化を行い、施設を長く持たせる計画としている。もちろん、再配置や増改築について今後検討しないというわけではないが、今の位置づけとしては長寿命化としている。

市民センターについても、まだ新しい施設であり、内部改修を行う予定としている

ことから、長寿命化の位置づけである。

〔委員〕

市街地に遊びに行けるような場所、公園は確かにはないと思うが、大きい公園を整備するとした場合、駐車場の問題もあるので、この跡地周辺の土地だけでは足りないのではないかと。国見台周辺の再開発も併せて検討する必要があるのでは。

〔事務局〕

伊万里市内に公園が点在しており、維持管理もなかなか厳しいことから、公園の再配置、機能の見直しをしたいと考えている。例えば、各エリアに遊具が集約された公園を設けるなど、公園施設の再編を考えており国見台やこの跡地も検討する施設として捉えている。

〔委員〕

やはり土地の確保も重要であり、伊万里駅周辺の土地も伊万里で確保できていれば良かったとも思う。空いたところで考えていくのではなく、長期的な視点で、また、まちづくりという広い観点で施設整備をしていくべきだと思う。

〔事務局〕

色々ご意見をいただき、確かに公共施設と都市計画の関係性はおっしゃるとおり非常に重要であり、大きな視点で長いスパンで見据えたまちづくりは当然やるべきだと思う。

また、人口減少が全国において進んでおり、人口減少の歯止め策を検討していく中で、公園や屋内遊戯施設などの子育てにおける環境づくりが非常に重要で、子育て支援にかなり寄せた提案になったが、この跡地の有効活用を図っていきたいと考えている。市民会館を建設する際に、土地を提供していただいた時は、市民が集まって交流できる施設という目的があったわけだが、子育て支援に寄った提案だとしても、市民の方にもご利用頂き、非常に喜んでいただける施設になると思い提案させていただいた。

〔委員〕

方向性ということで、提案をいただき、具体的な内容については今後検討していくとのことだが、今後の予定はどのように考えているのか？

〔事務局〕

当初話したとおり、この考える会で何かを決定するわけではなく意見をいただく場としており、今回多くの意見をいただいたことから、次回の予定は考えていない。

今回までいただいた意見から、叩き台をつくり、今後内容等を決定していく場を新しく設けた際には、是非皆さんにも参加いただき意見をいただきたいと思います。